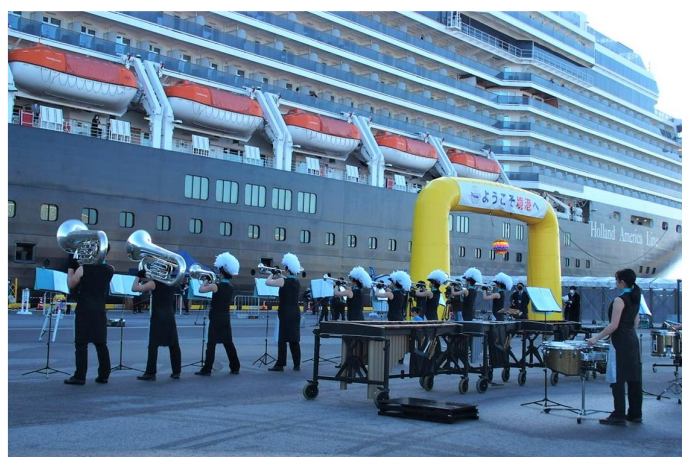


境港への外航クルーズ船の寄港が再開しました！



船名：ウエステルダム
船籍：オランダ
全長：285.24m
運航コース：横浜→清水→神戸→徳島→高知→広島→敦賀→**境港**→釜山→済州→鹿児島→横浜

総トン数：82,862トン
乗客定員：1,964名



地元の高校生によるマーチングバンド演奏に加え、山陰のゆるキャラ達も駆けつけてくれました！

セレモニーでは、鳥取県知事、境港市長による挨拶が行われ久しぶりの外航クルーズ船の寄港を歓迎しました。

令和5年3月22日(水)、境夢みなとターミナルに外航クルーズ船“ウエステルダム”が寄港しました。

新型コロナウイルス感染症の影響で外航クルーズ船の寄港が中止されていましたが、この度3年4か月振りの寄港となりました。また、令和2年4月に供用を開始した『境夢みなとターミナル』にとっては初めての外航クルーズ船の寄港となり、セレモニーを開催し盛大に歓迎しました。

約1900人の乗客はバスやタクシーに乗り込み、山陰両県の観光へ向かっていきました。出港前には両手にお土産を持って乗船する姿も見られ、インバウンド再開による地域経済の活性化も期待されます。

境港では、今年には26回のクルーズ船の寄港が予定されており、次回は3月25日(土)に“アザマラ・クエスト”が寄港予定です。



事務所Instagramでも港湾に関する様々な情報を発信しています。



SAKAIKOUWAN_MLIT